

# 教育目標 **たくましく 心豊かに生きる子**

## ◇我が校の教育

### 1 育てたい児童

- ◇進んで学び考える子 (知育)  
→基礎的な知識・技能等を身に付け、意欲的に学び考えることができる子
- ◇思いやりのあるやさしい子 (徳育)  
→他とのかかわり中で、豊かな人間性を発揮できる子
- ◇元気でねばり強い子 (体育)  
→自主的に健康づくり、体力づくりができる子

### 2 目指す学校像

- ◇川辺小の合い言葉「3つのいっぱい 3つのゼロ」
  - ・ 3つのいっぱい
  - ・ 知恵いっぱい
  - ・ 笑顔いっぱい
  - ・ 元気いっぱい
  - ・ 3つのゼロ
  - ・ 交通事故ゼロ
  - ・ いじめゼロ
  - ・ 欠席ゼロ

### 3 目指す教師像

- ◇誠意と協力、努力を惜しまない教師
- ◇児童のよさを認め、児童と共に歩む教師
- ◇研究に専念し、常に学び続ける教師
- ◇保護者の心を自分の心とする教師

## ◇学校経営の方針

### 1 教育理念

「知恵いっぱい、笑顔いっぱい、元気いっぱいの活気あふれる学校」

### 2 経営理念

- 教育目標の具現を目指し、全職員が一丸となった児童や地域の実態を生かした特色ある教育課程の編成・実施により、児童一人一人に「生きる力」をはくぐむ。
- 明るく活気に満ちあふれた学校経営を推進するとともに、児童、学校、家庭、地域が力を合わせ、歴史と伝統を生かした創意ある川辺小学校の教育を実現する。

### 3 教育理念、経営理念を実現する経営方針

- 公教育としての学校の責任を果たすために、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成と児童一人一人が生き生きと学ぶことができる学校づくりを目指す。
- 我が校の歴史と伝統が、これまでの着実な教育活動と地域の長年にわたる協力により維持、発展してきたこと踏まえ、その継承と発展を図り、地域の負託に応える。
  - 1 **安全・安心、美のある教育環境づくり**
    - ・ 児童一人一人が安心してのびのびと学校生活を送れる教育環境づくりに努めるとともに、学習意欲を高め、豊かな感性をはくぐむ潤いのある環境づくりを進める。
  - 2 **学年・学級経営の充実**
    - ・ 児童一人一人を大切にするとともに、児童理解を深め、児童相互、児童と教師の信頼関係を基盤に、心が通い合う、ぬくもりのある学年・学級づくりに努める。
  - 3 **豊かな教育活動の実践**
    - ・ 全職員の創意を生かして、確かな学力の定着と体力の向上、心の教育の充実を図り、たくましく生きる資質や能力をはくぐむ教育の推進に努める。
  - 4 **教職員の資質の向上**

- ・積極的な研究と修養に努め、信頼と責任のもてる校務分掌遂行を通し、指導力と組織力、協働実践力の向上を図り、日々の教育活動に還元する。

#### 5 地域に開かれた特色ある教育の推進

- ・積極的な情報発信など開かれた学校づくりの推進を図るとともに、学校評価の趣旨を生かした学校・家庭・地域が一体となった誇れる学校づくりに努める。

#### 6 幼児教育及び中学校教育との連携

- ・幼児期での教育や中学校教育との連続性を踏まえた小学校教育の充実を図るために、その連携と接続を強化する。

### 4 経営方針を具体化する重点施策一本年度の重点一

#### 1 確かな学力につながる学習指導の充実

- (1) 学習意欲の向上を図るとともに、基礎的な知識・技能や思考力、判断力、表現力等を確実に身に付ける学習指導を積極的に展開する。
- (2) 児童の自主的、主体的な学習を促すために、問題解決的な学習、体験的な学習や習熟の程度に応じた指導、個に応じた指導など学習指導を一層工夫する。
- (3) 「読む」、「書く」、「計算」の計画的な指導による「3つの達成目標」の具現化を図るとともに、家庭との連携等を強化する。
  - ・国語：「読む」、「書く」、「漢字」の学習の徹底
  - ・算数：「数と計算」の領域で「加法・減法」、「乗法・除法」の計算の徹底
  - ・学習の手引き（授業・家庭学習）の活用 ・学習ボランティア等の拡充
- (4) 飯沼中学校、中野小学校との連携を具体化する。

#### 2 豊かな人間性を培う指導の充実

- (1) 豊かな心をはくぐり道徳の時間の充実と特別活動の特質、生徒指導の機能を生かした指導の充実により豊かな人間性を育てる。
- (2) 「3つの達成目標」、「規律ある態度」の具現化、特に、「けじめある生活」、「礼儀正しい生活」、「きまりを守る生活」の徹底を図る。
  - ・基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯、あいさつ、返事等）の育成
  - ・自律心（廊下歩行、けじめある授業、正しい言葉遣い）、協調心（友達をつくる、友達と仲良く）、思いやりのあるやさしい心の育成
- (3) 小中連携を推進し、飯沼中学校、中野小学校との共通認識・共通行動の確立をめざす。

#### 3 体育に関する指導と健康・安全教育の充実

- (1) 生命の大切さを知り、進んで体力の向上や心身の健康の保持・増進、安全な生活を実践するための態度や能力を育成する。
- (2) 運動の特性や魅力を味わわせ、体力と運動の技能を高める授業を工夫するなど生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する。
- (3) 体育的活動、外遊びの励行、「3つの達成目標」等による「体力向上目標値」の設定などの取組を工夫し、健やかな体と豊かな心をもった児童を育成する。
- (4) 飯沼中学校、中野小学校との連携を強化すると共に、家庭地域と共に「実践的防災教育」を進める。

#### 4 生きる力としての国語力を育てる言語活動の充実

- (1) 「国語力は学校力」のもと、児童の実態や願いを踏まえた学習活動を工夫することにより、豊かな言語能力を身に付ける。
- (2) 朝読書や読み聞かせボランティアとの連携、家庭読書の啓発、図書館の利用、読書の楽しみを味わう学習など効果的な読書指導を積極的に展開する。
- (3) 市教委委嘱「国語教育モデル校」の研究を確かなものとし、その成果を児童の確かな学びの姿を通して発信する。

#### 5 特別支援教育の充実

- (1) 特別支援学級及び通常の学級における「個別の支援計画、指導計画」の作成と校内通級の工夫により児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実を図る。
- (2) 専門機関との連携を密にし、春日部特別支援学校や宮代特別支援学校（支援籍学習）をはじめ、市教育相談センターや福祉課、子育て支援課等の関係諸機関との連携を図る。